

【重要・昨年度あるいは今年度、同名の講座を受講されたことがある方へ】

次の①や②に該当するされる方は、お手数ですがこの書類をご一読頂いた上で受講するクラスを決定してください。

① 2019 年度に公式トレーニングを使った講座を受講された方

② 2020 年度春学期に、公式トレーニングを使ったコースのリピート受講やセット受講を考えていらっしゃる方

このコースは、これまで学期中に数年にわたって開催されてきた連続的な講座です。テキスト（公式トレーニング）はリスニング・リーディングが別となっており、いずれのテキストも 20 章あります。春学期講座と秋学期講座を連続受講すると、各テキスト 1 冊が終えられる中期的なデザインになっています。こういった事情に加え、今年度は感染症の問題による遠隔開催等、変則的な状況により、**テキストの扱う箇所がやや複雑になっています**。ご迷惑をおかけしますが、**これまで同名のコースを受講されたことがある方は、次の注意事項①～④と付記をご確認ください**。

● 注意事項

① テキストはリスニング・リーディング別になっていて、各 20 章（Section と呼ばれています）あります。

② 春学期講座で 10 章、秋学期講座で残りの 10 章を扱うことになっています。前半 10 章、後半 10 章は各授業に春と秋のローテーションがあり、必ずしも連動していません。

③ 2019～2020 年度春学期に同名の講座を受講されたことがあり、今回**リピート受講**を検討されている方は、リスニング／リーディングの授業でカバーする章番号が異なり、少々複雑なため、**過去に受講された講座で学習済みの範囲を扱う講座に誤って参加することがないように、後述の、1) 今年度の春学期講座でカバーした範囲 2) 今回の秋学期講座でカバーする範囲**を確認してから、受講を決定する必要があります。

④ **セット受講**（リスニング・リーディング両方の受講を考えている方）は、リスニングとリーディングで取り扱う章の番号が異なり、互い違いのような形になっているため、スムーズに受講するために、カバーする範囲を受講前に確認してください。

● 付記

※ **山下先生の 公式トレーニング リスニングコース**では、今年度の春学期講座で、テキストの後半、Section（章）11-20 を取り扱いました。今回の秋学期講座では、前半の Section 1-10 をカバーします。

※ **増田先生の 公式トレーニング リーディングコース**では、今年度の春学期講座で、テキストの前半、Section（章）1-10 を取り扱いました。今回の秋学期講座では、後半の Section 11-20 をカバーします。

以上です。シラバスも是非ご覧ください。